

2017年11月

会員各位

東京保険医協会
会長 鶴田 幸男

診療報酬のプラス改定を求める 医師署名にご協力ください

診療報酬は2002年以降、累計で10%以上引き下げられ、医療機関が疲弊しています。それにもかかわらず、財務省の財政制度等審議会は2018年度診療報酬改定について2%半ば以上のマイナス改定を求めています。医療施設の基盤を強化し、必要な医療を提供するために診療報酬の引き上げが必要です。

一方、保険料と患者窓口負担の引き上げなどによって、必要な医療サービスを受けられない住民が多く存在しています。私たちは、診療報酬を引き上げると同時に、国が予算を確保し患者負担の軽減をはかるべきだと考えます。

診療報酬のプラス改定を求める会員署名にご協力をぜひお願いいたします。

【下記にご署名(ゴム印でも結構です)いただき、FAXにてご返信をお願いいたします。】

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿
財務大臣 殿
国会議員 各位

3次締切 11/10(金)

診療報酬のプラス改定を求める医師署名

私たち医師は、以下の事項を強く要望いたします。

- 一、国民に安心、安全で、かつ必要な医療を提供するため、
基本診療料を中心とする診療報酬の大幅な引き上げを行うこと

住 所：

医療機関名：

氏 名：

自由記載欄

【返信先】東京保険医協会行き >>> FAX 03-5339-3449

【問合せ】東京保険医協会 〒160-0023 新宿区西新宿 3-2-7-4F (市川、刈谷) TEL : 03-5339-3601